

# 2枚引き込み戸取扱い説明書



商品取扱いマニュアル

NOB-03

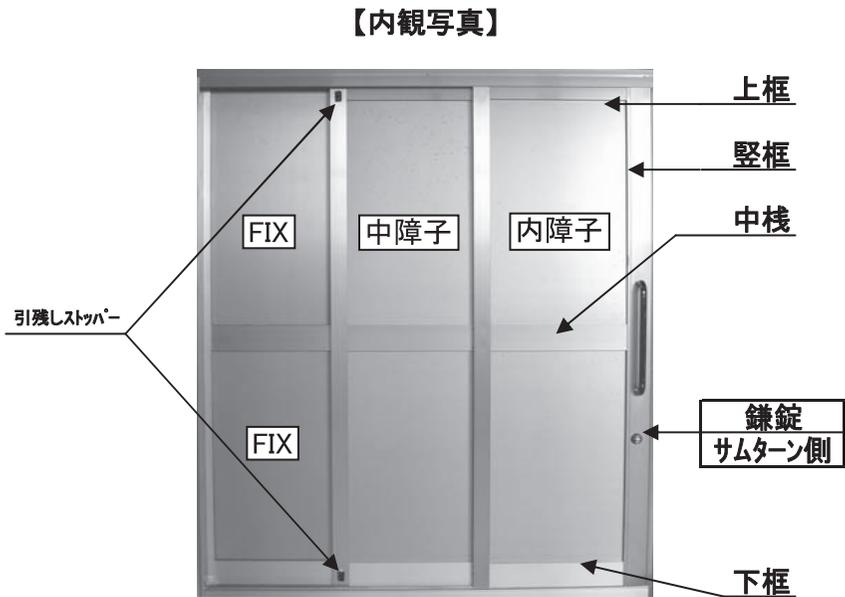
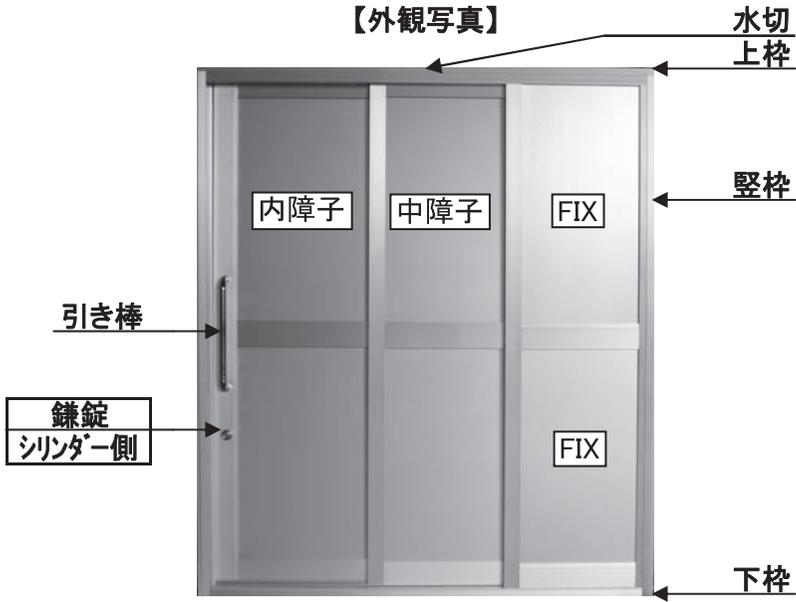
# 目 次

各部の名称	P.1
ご使用上の注意とお願い	P.3
操作方法	P.4
調整方法	P.5
Q & A集	P.10

※鍵(別梱包)

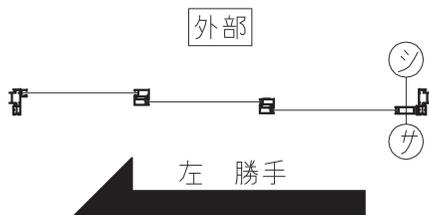
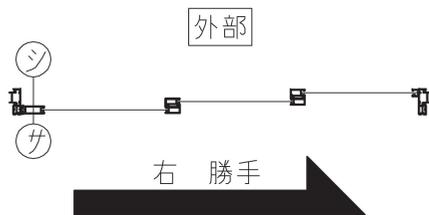
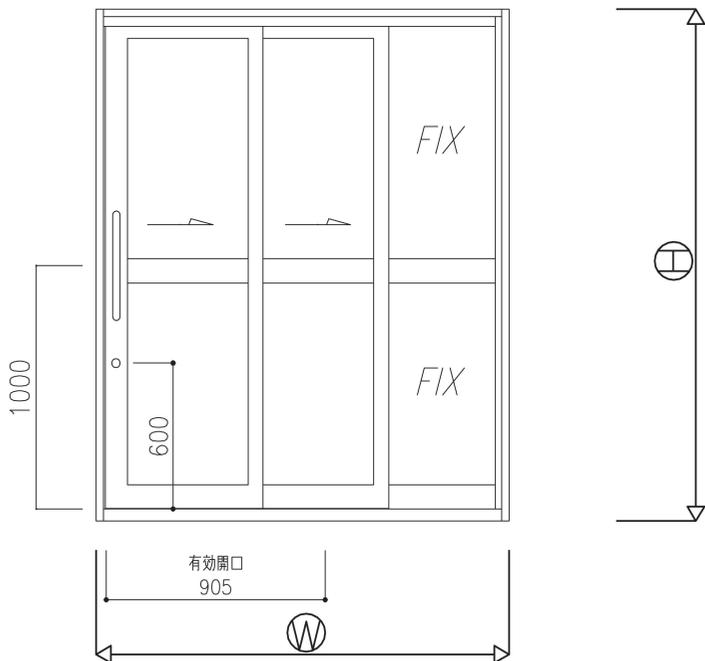
引き棒の下部につけています	3本
---------------	----

# 各部の名称



※写真は、左勝手仕様

# 内観図



# ご使用上の注意とお願い

## ご使用いただく時のチェックポイント

- 障子は確実に納まっていますか。また、枠との隙間はありませんか。
- 施錠は確実にできていますか。
- 開閉操作の時、異音があればレールからの脱輪等が考えられます  
建付・戸車調整を行って下さい。
- 設置場所の確認(設置状況により、水【雨水】が入る可能性があります。)引戸上部に庇・下部にグレーチングの設置を必要とする場合があります。

## ケガの防止

- 開閉時、手や指を挟まない様注意して下さい。
- ガラス障子の開閉は静かに行って下さい。  
乱暴に扱うとガラス障子が破損したり、脱落する恐れがあります。
- 障子の開閉は、必ず引き棒を持って操作して下さい。

## 破損・故障の防止

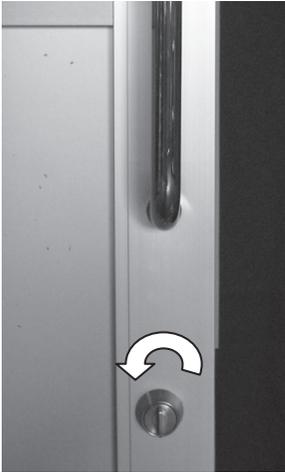
- 下枠レールは砂やホコリが溜まりやすいところです。砂やホコリは引戸(戸車)の破損や開閉の妨げになりますので常に掃除を行い下枠レール部に異物がない事を確認して下さい。
- 錠の施・開錠は、最後まで確実に操作して下さい。  
半掛り状態でガラス障子を開閉すると錠が破損する恐れがあります。

## メンテナンス

- シリンダーの鍵穴への抜き差し回転の操作がスムーズに動かなくなったら黒鉛粉(鉛筆の芯を削った粉で可)を鍵にまぶして、何度か繰り返し鍵穴に差し込んで下さい。
- 鍵穴に油や異物を入れないで下さい。鍵の操作が出来なくなります。
- 掃除の際、酸やアルカリや塩素等の化学薬品は使用しないで下さい。

# 操作方法

## 引戸鎌錠 操作方法



写真①



写真②



写真③



写真④

写真①の引き棒下部に引戸鎌錠が取り付けされております。  
写真②錠の構造は、鎌デッドボルト・トリガが内蔵されております。  
写真③トリガを枠側の受け側に接地した時点でサムターン(シリンダー側も同じ)の施錠が出来ます。  
写真④鎌デッドボルトが出た状態

# 操作方法

## 障子のはずし方

【内観写真】

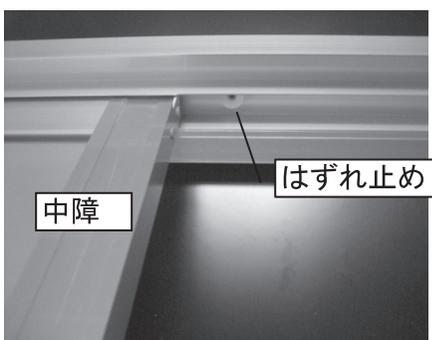
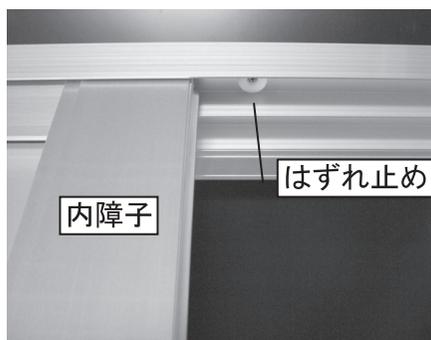
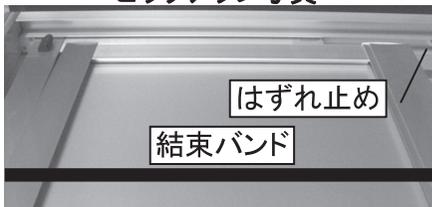


出荷時は、写真の様に結束バンドで固定されております。

結束バンドを外し、障子の取り外し作業を行って下さい。

出荷時は、錠・戸車共調整済です。

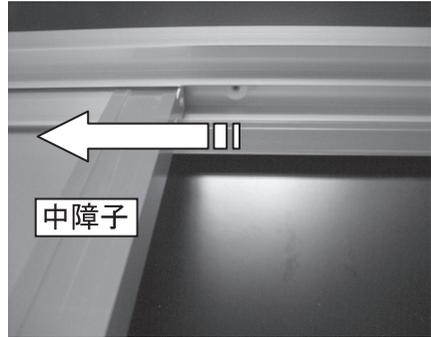
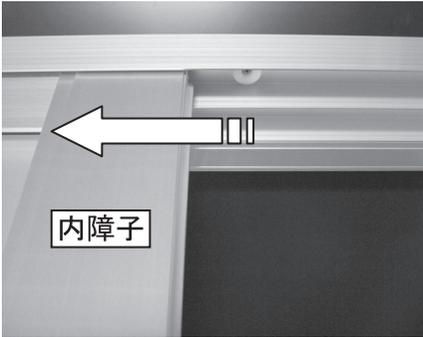
ピックアップ写真



- 障子の取り外し前に、内障子・中障子及びはずれ止めの位置を確認して下さい。

# 操作方法

## 障子のはずし方(続き)



- 障子の取り外しは、中障子・内障子ともはずれ止め位置よりFIX側に障子を引上げ下枠レールから戸車が外れた事を確認し取り外して下さい。
- 障子の吊り込みは、取り外しと同じくはずれ止め位置よりFIX側に上框を入れ下枠レールに戸車が乗った事を確認し可動させて下さい。

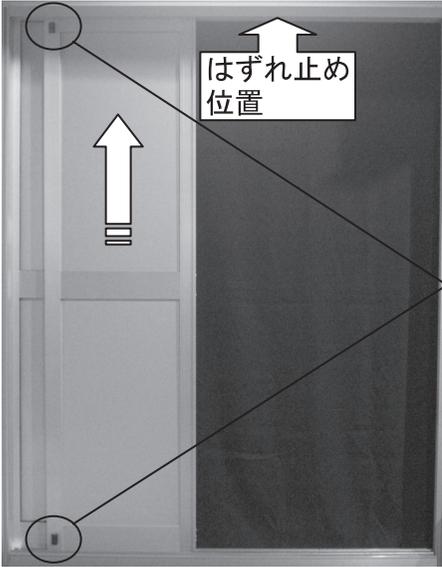


- 取り外し後、枠を落とし込み建て付け完了次第 障子の吊り込みを行って下さい。

# 操作方法

## 障子の吊り込み方

【内観写真】



①引き残しストッパーが写真の位置にあるか確認し作業を始めて下さい。

②中障子をはずれ止め位置よりFIX側に上枠はめ込みレールに取付ます。

引き残しストッパー



③障子吊り込み後、左右に可動確認して下さい。

# 操作方法

## 障子の吊り込み方(続き)



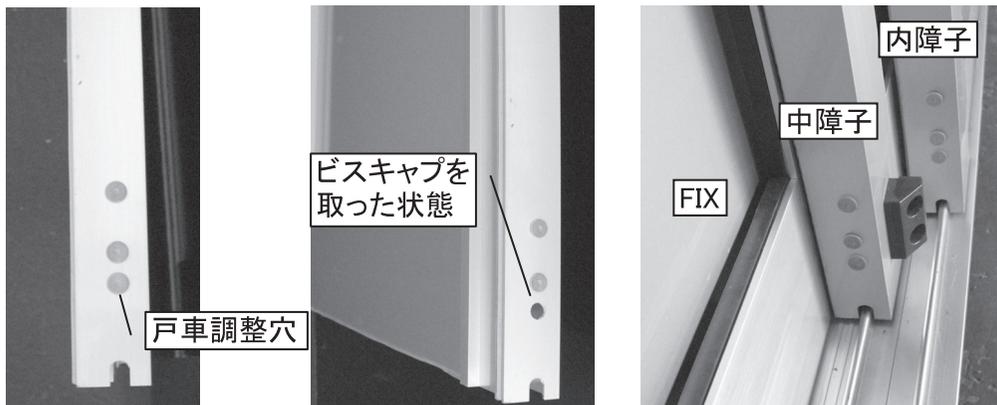
- ①内障子をはずれ止め位置よりFIX側に上枠はめ込みレールに取付ます。



- ②障子吊り込み後、左右に可動確認して下さい。

# 調整方法

## 戸車による調整



- ① 戸車調整用穴のビスキャップを取り、ドライバーで調整して下さい。  
障子を上げる場合: 右回し  
障子を下げる場合: 左回し

# Q & A集

現象	考えられる原因		対処方法
スムーズに開閉できない	戸車がレールに乗っていない 引戸が正常に組込まれていない	⇒	引戸を一度外し、組込みし直して下さい
	下枠にゴミなどが付着している	⇒	清掃して下さい
	戸車にキズ・磨耗・軸の変形などが生じている 振れ止めにキズ・磨耗・軸の変形などが生じている 上枠・下枠レールにキズ・変形などが生じている	⇒	施工店・販売店 又はハウスメーカー様に修理を依頼して下さい
全閉時、枠と引戸の間に隙間がある	戸車の高さが適切でない	⇒	調整方法の戸車調整を見て下さい



サッシで刷新 サッシは信田屋

株式会社 信田屋

美原営業所/〒587-0011 大阪府堺市美原区丹上410 TEL 072-361-5460  
FAX 072-362-0533  
<http://www.nobutaya.co.jp>